

まつぼっくり

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」



宇城市立三角小学校
学校だより 第8号
文責 校長 西村羊治
令和7年5月7日

感謝

三角小学校には、たくさんの応援団がおられます。環境を整備する用務員の先生、通学路の落ち葉を掃いてく



地域の方の見守り



支援員の先生

バスの運転手さんに
ありがとうございます

ださる地域の方、朝の子どもたちを見守る地域や警察の方、通学に使うバスは4台ありますが、安全に子どもたちを通学させてくださるドライバーの方々、教室の掲

示物を作ってくださる支援員の先生、運動会やスポーツテストに向けて運動場のポイントを打つ先生方等々、多岐にわたります。子どもたちには、是非このことを知つてもらいたい、有り難いことである（有ることが難しい）ことを自分なりに考えて欲しいと思

います。日々授業を受けることも

そうです。他の国では、戦争等のため、食べるものがなく、温かい寝るところもなく、学校に行けない子どもがたくさん居ます。今、目の前にあることは、当たり前ではなく、とても有り難いことなのです。感謝なのです！

運動会に向けて！

今年度の運動会が、今月の24日（土）に開催されます。それに向けて、少しずつ本番に向けての動きが出てきています。高学年の応援団決め、高学年としてどのような気持ちで各団を団結させ、最高のパフォーマンスをすることができるか。138人全員にとって「成長」できる行事にできるか。各担任の支援を受けながらの取り組み



1・2年生 ダンスの練習



用務員の先生朝から草刈り



体育主任ポイント打ち



警察や地域の方の見守り



6年生 運動会に向けて全員でエンジン

がスタートしました。私は小学校時代の6年間すべて優勝したことがありません。しかし、運動会は大好きでした。走るのが好きだったこともあります。普段の授業では学べないものがあったからかもしれません。きれいに整備されたトラックで走ること、みんなの前で走ること、三角小のみんなには、そんなことを気持ちよく感じることのできる子に育って欲しいと思います。